



2022年8月29日

株式会社 阿波銀行

株式会社稲美乳販の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社稲美乳販（代表取締役 船山 英宣、本社：兵庫県加古郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社稲美乳販
所在地	兵庫県加古郡稲美町野寺 939 番地の 1
代表者	船山 英宣
業種	乳製品類販売業
設立	1988 年 4 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年8月29日



株式会社稲美乳販 代表取締役 船山 英宣

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	格差の是正	正規・非正規等による様々な格差の是正に向けて、社員との活発なコミュニケーションを通して、平等な雇用に努めます。	① 社員との定期的な対話	5 ジェンダー平等を実現しよう	10 人や国の不平等をなくそう
			② 労使懇談会を3か月に1回開催	8 働きがいも経済成長も	
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出抑制のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① LED化の推進	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	13 気候変動に具体的な対策を
			② 2023年度までに導入率100%	12 つくる責任 つかう責任	
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。	① 職業体験や出張授業の企画・実施	4 質の高い教育をみんなに	
			② 2023年度までに地域の子供たち向けに就業体験授業を年12回開催	17 パートナリシップで目標を達成しよう	
社会・経済	地域活性化・産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① 地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画	11 住み続けられるまちづくりを	
			② 年12回イベント実施	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。